

令和 8 年度 7 月期常任協議員会ブロック協議【まとめ】

広報や普及・啓発活動について (活動強化週間での取り組みのほか、日頃からの活動も含めて)

1 活動強化週間での取り組み

○ 一日民生委員・児童委員

〔委嘱者〕※全 58 地区、複数回答

区市町村長（副区市町村長）… 48 地区

- ・ 区長に委嘱した様子をケーブルテレビで取材し、YouTube にて公開している。(2B)
- ・ 参加者 1 万人規模の「医療・介護フェス」の会場にて、市長の一日民生委員企画を実施した。(9B)
- ・ 市内 4 箇所（駅やスーパーマーケット等）で公開委嘱をした。庁舎内での委嘱式よりも、PR 効果が高いと感じる。(8B)
- ・ 市長がサンバイザーを着用しながら公務説明会を行ってくれた。(8B)

マスコットキャラクター… 10 地区

- ・ 区にゆかりのある「モンチッチ」に委嘱した。認知度が高いキャラクターのため、幅広い世代に写真撮影を希望され興味を持っていただいた。(5B)
- ・ 区の認知症啓発キャラクター（くるみちゃん）へ委嘱した。(3B)
- ・ 社協キャラクター「タマボラくん」を初投入し好評だった。(6B)
- ・ 市独自で所有するエア注入式「ミンジー」が故障したため、市のキャラクターを代替投入して集客を確保した。(6B)

学生… 5 地区

- ・ 社協の福祉祭りで東洋大学生 5 人（福祉系学部）に委嘱した。学生に対しても現場を提供できるので、両者にとって win-win の関係になっている。(2B)
- ・ 狛江高校箏曲部と連携し、若者や PTA を動員できた。(6B)
- ・ ルーテル学院大学生 3 人に委嘱し、民生児童委員と一緒に高齢者宅に熱中症予防グッズを届けるための訪問をしてもらった。(7B)
- ・ 白梅学園大学生 7 名に委嘱した。そのほか白梅学園の中学高校での啓発、幼稚園の送迎時間に保護者へチラシ配布と短時間交流など連携できた。(8B)

著名人… 1 地区

- ・ 日本橋地区の相撲部屋の親方（荒汐 栄吉 氏）に一日民生委員を委嘱した。(1B)

その他… 4 地区（社協会長、教育長、多世代交流プロジェクト関係者）

- ・ 市内の包括と関わりがあった東京都レクリエーション協会の方に一日民生委員を委嘱し、子どもや若者に向けて昔あそびをしていただいた。(9B)

〔今後に向けた意見など〕

- ・ 若者は意外と市長の顔を知らないことが分かり、市長のたすきも用意すればよかったと痛感した。(7B)
- ・ 着ぐるみは人目を引き人気があるが、借りるにあたっては制約があり、手間がかかる場合もある。(7B)
- ・ 観光大使を一日民生委員として委嘱することを計画してみたい。(6B)
- ・ 今後、東京音楽大学との協働を検討したい。(3B)
- ・ 区内に 17 大学があるので、何らか一緒にできると良い。(3B)
- ・ 大学生に一日民生委員を委嘱したいが、区長から代えることはなかなか難しい。(3B)

○ イベント、ワークショップ等

- ・ お祭や地元スーパー（3 軒）でミンジーと一緒に啓発活動をした。(1B)
- ・ 包括まつりで民生児童委員のブースの設置や、高齢者向けの体操、衣類の交換などの場で啓発活動をした。(1B)
- ・ IT に長けている委員にお願いし、AI でポスターを作成してイベントを行った。(1B)
- ・ 「とびがえるを作って遊ぼう！」というブースで塗り絵やゲームを実施した。(5B)
- ・ 民生児童委員で問屋に入っている方に協力していただき、野菜の販売をした。(5B)
- ・ 福祉作業所の物品を販売した。(5B)
- ・ 今年度は高齢者をメインにポケネット（高齢者向けのゲーム・レクリエーション）をやった。(1B)
- ・ 主任児童委員により昔遊びのコーナーを設けた。(5B)
- ・ 備品や外部の着ぐるみ利用等は、活動費から捻出したため、費用は掛からなかった。(7B)
- ・ 年配層を主対象にマジック & ウクレレ漫談開始前に、民生児童委員の役割を PR。平日午後の開催にもかかわらず市民プラザホールが満員となる盛況で、民生児童委員の認知向上の手応えがあった。(8B)

〔今後に向けた意見など〕

- ・ 当日の周知は広報委員の提案で SNS（X/LINE）中心に切り替えたが、反省点として高齢者には紙チラシの併用が必要であった。(6B)
- ・ 老人クラブに行ってボッチャなどをやったが、男性の参加がない。(1B)
- ・ まつりの来場者は、区民でない方々が多いと推察される。(2B)

○ パネル展等

- ・ クイズ形式などを入れながら、役場のロビーでパネル展を実施した。(1B)
- ・ 庁舎のエレベーターホールに民生児童委員のブースを作って PR した。(3B)
- ・ 区役所のアトリウムにてパネル展示。パネルは毎年更新している。(5B)
- ・ PR プロジェクトを立ち上げ、12 名のメンバーで企画運営を行った。(6B)
- ・ 民生児童委員が常時待機、ほか DVD 上映や個別相談、担当エリアの拡大地図掲示などの説明会を実施した。こういった活動は委員自身も活気づく。(8B)
- ・ パネル展に相談窓口を併設し、「民生児童委員って何をするの？」と住民が関心を寄せてくれる自然な導線を作った。(8B)

〔今後に向けた意見など〕

- ・ 市役所 1 階ロビーでパネル展示を行ったが、スペースを十分に確保できていない事から、来年は広いスペースで行えるように行政側と調整していきたい。(6B)
- ・ 4 月第一土曜日に桜シーズンの人出を見込んで、商業施設のデッキでパネル展示。次回から雨天を見越して屋根のあるところで、5 月も併せて 2 回開催を考えている。(7B)

○ グッズ配布等

- ・ 役所にてティッシュ等を配布。通りかかる人数が少ないので、来年は商業施設等別の場所を検討している。(9B)
- ・ ティッシュに折込チラシ(「民生委員とは」等)を同封して配布。障害福祉課経由で作業所に内職委託し工賃創出をした。(6B)
- ・ 全員サンバイザーを着用し、会長は識別用に作成したぬいぐるみ(5 体)を携行してもらった。(8B)

〔今後に向けた意見など〕

- ・ ティッシュはもうあまり喜ばれず、受け取ってくれない。ウェットティッシュの方が受け取ってくれるかもしれない。(3B)
- ・ サンバイザーは、「5 月」の表記がない方が時期を限定されないので活用しやすい。(3B)

○ 掲示物等

- ・ 駅前広場とバス停前に横断幕、市役所に懸垂幕を設置した。(6B)
- ・ 啓発動画を作成し、サイネージやコミュニティバスで流してもらった。(複数 B)
- ・ 目黒川に架かる橋(区内 12 か所)にて、5/12-18 に区の民生委員児童委員イメージカラーの緑と白でライトアップした。(3B)
- ・ 渋谷駅のスクランブル交差点の大型ビジョンに投影した。(3B)

○ 広報活動

- ・ 民児協の広報紙を発行しているほか、区の広報紙(5 月号)にも民生児童委員について掲載している。(複数 B)
- ・ コミュニティバス内に、期間を定めて民生児童委員情報をテロップで流している。(2B)
- ・ 公衆浴場とコミュニティバス内に、ポスターを掲示している。(3B)
- ・ 区の広報番組で民生児童委員の取り組みを発信。ケーブルテレビで放映後、YouTube に公開している。(2B)
- ・ FM ラジオで PR 委員長が約 30 分出演し広報した。(6B)

○ 活動強化週間以外の普及啓発活動

- ・ 秋のまつり等で民生児童委員のブース、パネル展、相談コーナー等を設け PR 活動を行っている。(複数 B)
- ・ 部会活動にて、主任児童委員の周知用うちわを作成・配布した。(2B)

- ・ 福祉関係のイベントや、防災、防犯のイベントにブースを出して広報している。(4B)
- ・ 昭和 60 年頃から、新生児に対してチラシ配りと訪問活動をしている。(1B)
- ・ ミンジー風船を作り、活動の宣伝に使っている。(4B)
- ・ 小学校 7 校、中学校 4 校の校長・副校長と毎年学校訪問の際に面談している。(6B)
- ・ 民児協ホームページを重点的に活用している。相談受付の導線もあり、また全小中学校のホームページにバナーを設置している。(6B)
- ・ 活動に因んだ標語でカルタを作り、民生児童委員の役割を紹介している。(4B)
- ・ 民生児童委員用のストラップを作成した。とても目立つし、重宝している。(1B)

〔工夫〕

- ・ 公式 LINE、回覧板、地域センター設置、ポスティング、SNS などの組み合わせが有効である。(8B)
- ・ PR 活動用にエプロン、ジャンパー、ベストを作る。(5B)
- ・ PR 委員会は活動強化週間の対応が中心であったが、本年より通年活動を行う。(6B)
- ・ 担当委員の負担を考慮し、広報紙の発行を年 4 回から年 3 回に変更した。(5B)

○ なり手確保のための PR 活動

- ・ いつも住民から見られているという前提でエチケットを守り、活気ある振る舞いを心がけている。(8B)
- ・ 欠員対策として、区内の各掲示板に「あなたの街の民生委員」のポスターを掲出している。(2B)
- ・ 「民生委員・児童委員活動ガイド」を作成し、就任をお願いしに行く際に説明資料として活用している。(2B)
- ・ 町会、自治会連合会への挨拶、理解醸成を行政と連携して継続して行っている。(6B)
- ・ 全国初の試みとして、市内社会福祉法人（特養）と市が協力協定を締結し、現在施設職員の 2 名が委嘱されている。(6B)
- ・ 6/10、13 に説明会を実施（各回 3 名、計 6 名参加）。うち 2 名が 10 月委嘱見込みと効果を実感し、秋にも開催予定である。(8B)

○ 課題

- ・ 担当地区一覧の地図に顔写真を載せることや、名簿に電話番号を記載することが、民生児童委員の間で問題視されてきている。時代の変化や年代による意識の差があり、今が変わっていく時期なのではないか。(7B)

今後ブロック協議で取り上げたいテーマ

- ・ それぞれの自治体での推薦会の様子（構成メンバー、推薦への関与の度合い、開催頻度、その他）を聞いてみたい。(7B)
- ・ 地区定例会の運営の工夫を知りたい。(6B)